○安中市猫の不妊又は去勢に係る手術費補助金交付要綱

平成28年3月8日

安中市告示第19号

改正 令和5年3月31日告示第65号

(趣旨)

第1条 この告示は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）に基づき、猫の不妊又は去勢に係る手術（以下「手術」という。）を行う飼い主等に対して予算の範囲内で補助金を交付することに関し、安中市補助金等交付規則（平成18年安中市規則第44号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 飼い猫 飼い主が所有又は占有の意思を持って、継続的に給餌、給水等の世話をし、管理している猫
- (2) 飼い主のいない猫 市内に生息する前号以外の猫
- (3) 不妊手術 雌猫の卵巣及び子宮を摘出する手術
- (4) 去勢手術 雄猫の精巣を摘出する手術
- (5) 識別処置 不妊手術又は去勢手術を施すときにおいて、片耳の先端にV字型の切込みを入れる処置

(補助対象者)

第3条 補助金の交付を受けることができる者は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 市内に住所を有し、かつ、居住している者
- (2) 市税を滞納していないこと。
- (3) 飼い猫（営利を目的として飼養している猫を除く。）の飼い主又は飼い主のいない猫を責任をもって保管している者
- (4) 市内で開業する動物病院において、前号の猫に手術を受けさせた者

(補助金の額)

第4条 市長は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額を限度として補助金を交付する。ただし、手術に要した費用が当該額に満たない場合は、当該手術に要した

費用の額を限度とする。

- (1) 飼い猫の不妊手術 1頭につき5,000円
- (2) 飼い猫の去勢手術 1頭につき3,000円
- (3) 飼い主のいない猫の不妊手術 1頭につき8,000円
- (4) 飼い主のいない猫の去勢手術 1頭につき5,000円

2 前項に規定する補助金の交付は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるとおり。ただし、地域の実情等により市長が特に必要と認めた場合は、この限りでない。

- (1) 飼い猫 1年度につき、1世帯当たり3頭を超えない範囲
- (2) 飼い主のいない猫 1年度につき、1世帯当たり5頭を超えない範囲

(遵守事項)

第5条 補助金の交付を受けようとする者（以下「申請者」という。）が、飼い主のいない猫に不妊又は去勢手術を受けさせるときは、当該手術を施していない猫と当該手術を施した猫が識別できるよう、識別処置を獣医師に依頼しなければならない。

(補助金の交付申請)

第6条 申請者は、手術の日から3箇月以内、かつ、当該手術を行う年度の末日までに猫の不妊又は去勢に係る手術費補助金交付申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添付して市長に提出しなければならない。

- (1) 手術に要した費用の領収書の原本
- (2) その他市長が必要と認める書類

(補助金の交付決定)

第7条 市長は、前条の申請書の提出があったときは、その内容を審査し、適当と決定したときは猫の不妊又は去勢に係る手術費補助金交付決定通知書（様式第2号）により、不適当と決定したときは猫の不妊又は去勢に係る手術費補助金不交付決定通知書（様式第3号）により申請者に通知するものとする。

(補助金の交付)

第8条 前条の規定により補助金の交付の決定を受けた者（以下「補助決定者」という。）は、前条の規定による通知を受けたときは、速やかに猫の不妊又は去勢に係る手術費補助金交付請求書（様式第4号）を市長に提出しなければならない。

(補助金の取消し等)

第9条 市長は、補助決定者が偽りその他不正の手段により補助金の交付の決定を受けたときは、補助金の交付の決定を取り消すことができる。

(補助金の返還)

第10条 市長は、前条の規定により補助金の交付の決定を取り消した者に対し、既に補助金を交付しているときは、当該補助金の返還を命ずることができる。

(その他)

第11条 この告示に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この告示は、平成28年4月1日から施行する。

附 則 (令和4年3月31日告示第54号)

附 則 (令和5年3月31日告示第65号)

(施行期日)

1 この告示は、令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この告示の施行の際現にこの告示による改正前の各告示に基づき作成されている用紙は、この告示の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

3 前項の場合において、この告示により押印欄を廃止されたものについては、押印を省略することができる。